

聖愛会 訪問リハビリテーション

私たち
言語聴覚士が
ご自宅へお伺い致します



私たち言語聴覚士は
主に話すことや食べることが
難しくなった方に対して
リハビリを行っています。

★ぎおん牛田病院にて 飲み込みの詳しい検査も可能です

飲み込みの機能が難しくなった方に対して
まずは、ご自宅にて簡易的な評価をさせて頂き
必要な方に対しては飲み込みの詳しい検査も
お進めしています。

• 嚥下造影検査 (VF)



バリウムなどを含んだ模擬食品を
X線透視化で飲んで頂き嚥下運動
や適切な食事形態を評価、診断する
検査です。

★こんなことがわかります！

- 誤嚥しているかのチェック
- 口～食道までの食物の動きが確認できる
- 安全に食べるための条件を
(食べる姿勢、食事形態など) 確認できる

• 嚥下内視鏡検査 (VE)



内視鏡を用いて、喉の状態を直接的
に観察ができる検査です。

★こんなことがわかります！

- 喉の粘膜や声帯（声門閉鎖機能）の状態
の確認
- 分泌物（唾液や痰など）の貯留
気道へ流れ込む様子を直接確認

お困りの方がおられましたら
私たち言語聴覚士に
ご相談下さい



お問い合わせ先

ぎおん牛田病院訪問看護ステーション
〒731-0113 広島市安佐南区西原 8 丁目 29-24
営業時間/9:00~18:00
訪問地域/安佐南区、安佐北区
事業所番号/3460290665
電話番号/082-875-0134
FAX/082-875-0135
休業日/土曜日、日曜日

牛田クリニック訪問看護ステーション
〒732-0066 広島市東区牛田本町 3 丁目 6-4
営業時間/9:00~18:00
訪問地域/東区、西区、府中町
事業所番号/3460190451
電話番号/082-222-2144
FAX/082-223-3117
休業日/土曜日、日曜日

※上記以外でのご希望地はご相談下さい。
※訪問交通費は請求致しません。

★言語聴覚士による訪問リハビリが可能です

話すことや飲み込みに問題をもっておられる方へのリハビリは病院や施設でないと受けられない場合が多く、外出が難しい方はリハビリを受ける機会がありませんでした。しかし当事業所の訪問リハビリでは**言語聴覚士（ST）**による訪問リハビリを実施しており、ご自宅での支援が可能です。

対象となる方

- ・脳血管障害（失語症を含めた高次脳機能障害）
- ・進行性疾患（パーキンソン病、ALSなど）
- ・認知症
- ・構音・音声障害
- ・嚥下障害

★こんな症状などでお困りの方はおられませんか？

話す

- ・話の内容が理解しにくい
- ・言いたい言葉が出てきにくい
- ・字で書かれた単語や文章の意味が分かりにくい
- ・書きたい文字が思い出しにくい
- ・記憶力の低下が見られるようになった
- ・注意力や集中力が続かない

●失語症訓練

「聞く・話す・読む・書く・計算」などが難しくなった方にコミュニケーション能力の改善を目的としたリハビリを行います。また、御家族へのコミュニケーション方法についてのアドバイスや代償方法の検討も行います。

●高次脳機能訓練

記憶・注意・行動・感情・遂行機能などに問題がある方に対してそれぞれ症状に合わせて直接的な訓練や指導を行います。



声・発音

- ・呂律がうまく回りにくい、うまく発音ができない
- ・声が出にくくなった、かすれたような声になる

●発声・構音訓練

発声発語器官（口唇や顎、舌など）に問題があり、呂律が回りにくい、声が出にくい方に対しての口の体操や呼吸発声練習、苦手な音の発音練習などを行います。また、発話が困難な方に対してコミュニケーションの代償的な方法についての検討も行います。

食べる

- ・食事の時によくむせる、喉につかえる感じがある
- ・口の中が汚れている、誤嚥性の肺炎を繰り返している

●摂食嚥下訓練

食べられない、うまく飲み込めないなど飲み込み機能が難しくなった方に対して、間接的練習（喉の筋力を強くする練習、飲み込みの反射を促進させる喉のマッサージなど）や直接的練習（食物や飲み物を用いて咀嚼や飲み込み練習）を行います。

